



## 2018年度 東北地理学会 秋季学術大会 プログラム

1. 期 日 2018年10月27日(土)～28日(日)  
2. 会 場 青森市文化観光交流施設 ねぶたの家 ワ・ラッセ (下図参照)  
〒030-0803 青森市安方1-1-1 Tel 017-752-1311

### 3. 日 程

10月27日(土)

第1会場 (交流学习室1)	12:30～ 自然		
第2会場 (交流学习室2)	12:30～ 人文	15:02～ 共通	会員控室：交流学习室3 大会本部：交流学习室3

※開場時刻は11:30となります。

10月28日(日)

一般公開シンポジウム 「観光の組織化」は東北をどう変えるか

シンポジウム会場 青函連絡船メモリアルシップ 八甲田丸 (下図参照)

4. 懇親会 日時 10月27日(土) 18:00から  
会場 A-Factory2階 Galetteria Da Sasino  
会費 5,000円(学生・院生 3,000円)

### 5. 会場略地図



ワ・ラッセ：JR青森駅より徒歩1分

A-Factory：JR青森駅より徒歩1分

八甲田丸：JR青森駅より徒歩5分

アウガ：JR青森駅より徒歩1分

<JR青森駅まで>

・新青森駅から：奥羽本線(青森行)約6分  
(片道190円)

・青森空港から：JRバス東北(青森駅前)約  
35分(片道700円)

※青森県内のJR在来線、青い森鉄道では  
Suicaを使用することができません(新幹線  
でのモバイルSuicaの使用を除く)。

### 6. 巡検(実施団体：青森観光コンベンション協会)

集合時間・・・9:50(12:00終了予定) 参加費用・・・200円(保険代)

※巡検前日まで受け付けております。希望者は一般発表会場受付にお申し出ください。

10月27日(土) **第1会場 自然分野** 自然 12:30~14:58

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*:口頭発表者

- 1-01 12:30 Sp 佐野 嘉彦\*(岩手県立大)・小棚木 彩香((株)エネサンス東北):「東北、北陸における降積雪量の経年変化」
- 1-02 12:50 Sp 伊藤 晶文(山形大):ペルー,ナスカ台地における現在の地形変化と岩層の移動(第2報)
- 1-03 13:10 Sp 金 俊之\*(岩手連大・院)・檜垣 大助(弘前大):岩手県北上山地の小本川・閉伊川支川の土石流段丘からみた完新世前期の土砂移動
- 1-04 13:30 Sp 大貫 靖浩\*・安田 幸生(森林総研):安比高原ブナ二次林における土壌物理環境-予報-
- 1-05 13:50 Sp 吉田 明弘\*(鹿児島大)・紀藤 典夫(北海道教育大):北日本の花粉出現率からみた最終氷期末期以降におけるブナ林の形成・拡大過程
- 1-06 14:10 Lp 奥野 充\*(福岡大)・佐藤 鋭一(神戸大)・中村 俊夫(名古屋大)・藤木 利之(岡山理大)・Virginia Hatfield(アリュージェン博)・Kale M. Bruner(カンザス大・院)・Evgeniya Kuzmicheva・Olesya Smyshlyaeva・Arkady Savinetsky(ロシア科学アカデミー):米国,アラスカ州ウナラスカ島のイリウリウク川沿いの泥炭層のAMS放射性炭素年代
- 1-07 14:38 Sp 阿子島 功(元・山形大):低地の微地形分類図と最大洪水浸水範囲想定図(2)

10月27日(土) **第2会場 人文分野・共通分野** 人文 12:30~15:02 共通 15:02~17:34

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*:口頭発表者

- 2-01 12:30 Lp 遠藤 匡俊(岩手大):縄文時代中期末葉の本州北部の田中遺跡と大平遺跡における集団の空間的流動性の可能性-1856~1869年のアイヌ集落との比較-

- 2-02 12:58 Lp 能津 和雄 (東海大) : 日本国内におけるホテルと旅館の立地条件の違いについて
- 2-03 13:26 Sp 柳津 英敬 (仙台市役所) : 仙台市の交流人口拡大に向けた課題と施策展開の方向性
- 2-04 13:46 Lp 杉浦 直 (岩手大・非) : 盛岡市鉦屋町界限—第2報 地域資源の現状とまちづくりの課題—
- 2-05 14:14 Lp 櫛引 素夫\* (青森大)・笹森 那香・相馬 蓮・津田 昌哉・森 慎太郎・小嶋 志歩 (青森大・学) : 幸畑団地における新築住宅の分布と特徴について (速報)
- 2-06 14:42 Sp 飯坂 正弘 (農研機構中央農業研究センター) : 大槌町仮設住宅8年間の要約—仮設住宅を離れられない避難者の社会関係に注目して—
- 2-07 15:02 Lp 吉田 祐也\* (東北大・院)・佐々木 秀之 (宮城大)・増田 聡 (東北大) : 都市近郊農村における復興まちづくりとコミュニティレジリエンス
- 2-08 15:30 Lp 阿部 信也 (上越教育大・院) : 中学校社会科地理的分野を中核とした地域社会における防災教育の自校化カリキュラム研究
- 2-09 15:58 Lp 香川 貴志 (京都教育大, 同附属桃山小 (併任)) : ブリティッシュ・コロンビア州ポートアルバーニにおける地震および津波防災対策とその課題
- 2-10 16:26 Sp 木村 和雄 (沖縄高専) : 沖縄島南部、運玉森付近における災害伝承の地形学的検討
- 2-11 16:46 Lp 岩船 昌起 (鹿児島大) : 2018年7月7日桜島豪雨災害の検証 —「がけ崩れ」の発生と地域住民の避難行動—
- 2-12 17:14 Sp 古市 剛久\* (北海道大)・柳井 清治 (石川県立大)・早川 智也 (日本工営)・小山内 信智 (北海道大)・佐藤 創・阿部 友幸・中田 康隆 (北海道立総合研究機構林業試験場)・林 真一郎 (北海道大) : 2018年北海道胆振東部地震に伴う厚真川流域での斜面崩壊 (予察)